

3類型	鈹工業品	通巻番号	3-25-208
地域資源名	江戸硝子	認定日	平成25年10月16日
地域	東京都墨田区	所管省庁	経済産業省

## 事業名:「江戸硝子」の乳白あぶり出し技法を使ったBtoB市場に向けた新しい照明と食器の開発・販売

会社名: 廣田硝子株式会社

所在地: 東京都墨田区錦糸2-6-5

連絡先: TEL: 03-3623-4145  
FAX: 03-3623-8892

H P: <http://hirota-glass.co.jp/>

### 事業概要(新たな活用の視点)

東京の墨東地域は、江戸時代から続く有数の硝子生産地域であり、「江戸硝子」として食器や薬瓶など生活に密着した商品が多く生産されてきた。しかし近年では、硝子工場が年々減少しており、「乳白あぶり出し技法」も一時途絶えていたが、当社が近隣の工場と鋭意協力して復活させた技術である。

本事業では、この江戸硝子独自の「乳白あぶり出し技法」を使い、和モダンスタイルの感覚を取り入れた、新しい照明器具や食器を開発し、BtoB 向け商品として国内・海外(欧州など)へ向けた販売を行う。



【製造工程の様子】

### 売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

#### ◆競争力

和モダンでの類似商品には、和紙や木を使用したものが開発されている。本事業では伝統的な文様を表現する江戸硝子の「乳白あぶり出し技法」を利用した、新たな照明器具・食器を開発し、類似商品との差別化を図る。

#### ◆市場性

和モダン商品への注目度が欧州・国内とも高まっており、かつLED照明器具は環境対応といった観点から、市場が拡大傾向にある。また、硝子食器は、デザイン性が高い商品が売れ筋である。

#### ◆販路

国内は、デザイナーや展示会などを通じて販路開拓を行う。海外は、既に取り引のある現地の商社を通じて販売を行う。

また、ホームページや商品PR会などを通じて、江戸硝子の歴史やブランドイメージを重視したPRを行う。



【照明器具(試作品)】



【照明器具(設置イメージ)】

### 地域資源における関係事業者との連携

本事業を通じて、江戸硝子関連企業の若手職人の育成を行うことで、江戸硝子の貴重な技術を後世に伝えていき、墨東地域の江戸硝子関連企業の活性化を図る。また、ホームページ等を通じて「江戸硝子」を広く世界に発信する事で、墨東地域へ観光客を呼び込む。